

学年 223 件の回答

値 カウント

1年生	45
2年生	42
3年生	36
4年生	44
5年生	48
6年生	33

1 ご家庭において、お子さんの「タブレット」活用状況について伺います。222 件の回答

積極的に活用している。	88
活用することはできている。	114
あまり活用していない。	15
まったく活用していない。	3
学校の課題はやっています。	1
学習に使用しているとは思えない。	1

2 学校における「タブレット」の活用について、どのように考えますか。222 件の回答

積極的に活用してほしい。	64
状況に応じて、活用してほしい。	152
あまり活用してほしくない。	0
まったく活用する必要はない。	0
・活用、学ぶ事は必要だと思いますが、指や手を使って描くことも、黒板の文章を板書する事も大事な様です。「AIに負けない子どもを育てる」荒井紀子 東洋経済新報社 お薦めです。	1
・いじめなどのトラブルにつながらないように安全に使用出来るのであれば、活用してほしい。	1
・学校での講義の中で板書や配布資料の内容を共有するには有効だが、それ以外では不要と考える。タブレットは多機能なので遊びに使ってしまうことの方が多と思う。	1
・昔と違い、今はタブレットを使用した教育も必要なのかもしれませんが、積極的に活用してほしいとは思いません。理由として、①斜視ということもあり ②自分で考え書くという事が大事だと思うから、で	1

す。ただ、これからはパソコンやタブレットが必要な場面が出てくるかと思うので、状況に応じて活用出来たら良いのかと思います。

- 活用は良いと思いますが、視力低下、ブルーライトや電磁波、首肩こりの悪影響が気になります。自宅で使用している 1
- いじめなどのトラブルに繋がらないように安全に使用出来るのであれば、活用してほしい。 1

3 家庭における「タブレット」の活用について、どのように考えますか。223 件の回答

- 積極的に活用してほしい。 38
- 状況に応じて、活用してほしい。 165
- あまり活用してほしくない。 15
- まったく活用する必要はない。 1
- 子供はチャレンジタッチ、スイッチ、TV など画面を見る機会が多すぎるのでブルーライトの影響が気になります。 1
- 休校時の活用やタブレット（ネット）でしかできない学習のための活用なら賛成。それ以外は必要ないと思います。 1
- 設問2の考えと同じです。 1
- 今の時代なので、タブレットを使いこなすことは必要とは思いますが、うちの子の場合はドリルなどにハマりすぎてやめられなくなってしまったので、タブレットに時間制限をかけるなどしていただけると有難いです。 1

4 家庭学習等について「タブレット」を活用した課題等に関して、どのように考えますか。223 件の回答

- 積極的に活用してほしい。 53
- 状況に応じて、活用してほしい。 145
- あまり活用してほしくない。 15
- まったく活用する必要はない。 2
- 3番目の答えに続くのですが日本では電磁波に関する規制も無法地状態でこれから5G時代になるので相当身体に悪いそうです。私自身が電磁波過敏症で携帯触るのですらビリビリ来て触れない事もある程なので感じない=安全、大丈夫ではないと思ってます。 1
- 先生達にとってはタブレットの宿題の方が楽だとは思う。 1
- 長期休みなどの課題がタブレットになるのは構わないが、毎日タブレットを持ち帰り、また持っていくのは負担。 1
- 設問2の考えと同じです。 1

- タブレットの忘れ物がひどく、家のタブレットからも学校のタブレットからもどちらでもアクセスできるよう相談したい。そのためにどんなアプリが家で必須か知りたい 1
- メリッ長時間利用は眼や心身面への負担もあるのでバランスを考えて欲しい、毎日ずっとではなく必要に応じてが良いかと思えます 1
- 宿題だけでなくミライシード等の学習ソフトをやってほしいと思えます。 1
- まだ低学年は手で書くことが大事な時期なので、宿題はタブレットよりも自分で書くことを多くしていただきたいです。 1

5 「タブレット」等に関する自費による賠償保険について、どのように考えますか。
223 件の回答

- ルールを守っていれば、市で保障してもらえるので、保険には加入しません。 55
- 現在加入している保険でカバーできますので、保険には加入しません。 25
- 詳しい資料を見てから検討します。 117
- 不安に思っているので、保険に加入します。 22
- 学校のタブレットの持ち帰りはしていないので、学校でのルールをしっかりと守ることで、今は加入せず大丈夫かと思っていますが、必要に応じて加入も検討したいと思えます。 1
- 自宅では家にあるタブレットを使うので、学校では普通に使っていれば壊れないはずなので保険には加入しない予定です。 1
- できるだけ賠償事象が発生しないよう、自宅では自分のタブレットを使用しています。 1
- タブレットを持ち帰っていません 1

その他 33 件の回答

- 今の子供達には IT 教育は必須だと思っています。ただし、このギガスクールの行く末に何があるのかを親も先生方も認識する必要があると思います。昨年から続く「イベント」で強いられているマスクにより人の表情は事実上失われ、人との距離を取ることで、パーテーションで遮られることにより人間らしい生活は日に日に制限され、「新生活様式」という言葉に包まれ、流行り病の話題の合間に、しっかり AI、IoT、5G、仮想世界への話題が増え、間違いなく内閣府が目標としているムーショット計画へ進んでいます。それが本当に私たちにとって、子供たちにとって幸せな未来なのだろうかと考えさせられる毎日です。日本人全体に言えることですが、遠い先の事とされているのかあまり危機感を持たれていない事、昨年からのこの状態に慣らされて多くの人が眠ったままの状態の様に感じられこの様な世界で今後どうやって子育てしていいたら良いのか日々悩んでいます。世界に壮大なプロジェクトが存在し、間違いなくそこへ向かっているのに大多数の人がメディアに踊らされ、右向け右で何も疑うことなく従う社会に不安と不

信しかありません。この先の世界を知るために子供にはある程度、英語、プログラミングをかじらせ、限度を決めてマイクラフトに没頭することを黙認していますが、最終的に私が子供に言うことは、「人間でい続けたいなら、学校が、世の中がバーチャルな世界になって欲しくないなら外で友達と遊んで、泣いたり笑ったり喧嘩して、また仲直りすると言った人間らしい活動を最優先にすること」です。テクノロジーは、仮想世界は、私たちが考えるより遥かに進歩していて、またすぐそこにあると思うのです。このタブレットを学習に使う事は来るべくして来た自然の流れや変化である様に思われがちですが、世の中で起こる全ての事は緻密に計算され計画され実行されているのです。その先に何かがあるのか、これによってどうなるのか、それが幸せなのかどうか、思考停止状態で受け入れるととんでもない世界に導かれると思っています。

- タブレット使用について保護者の意見を聞いてくださりありがとうございます。まずはアンケートを実施してくださったことに感謝申し上げます。正直な感想としましては、“タブレットならでは”の学習方法をもう少し模索してほしいかなというところでは、以前、学校公開で拝見した4年1組の社会の授業はタブレットの利点を生かした素晴らしい授業でした。(のちに、授業でどうタブレットを生かすかいろいろと試行錯誤したと先生から伺いました。ありがとうございます。) タブレットは手軽で、ゲーム感覚で取り組めるため、なかなか宿題に取り組まないような子が自ら取りかかる、という良さがあると聞きました。一方で、計算などの基礎力を築く点においては、やはりタブレットより紙と鉛筆で手を動かすことのほうが勝るかと思えます。具体的に宿題に関して言及するならば、計算や漢字をタブレットで手書きをさせることは、効果は薄いと思っています。まず、計算力は手を動かして数をこなしてこそ定着するかと思えます。タブレット上で書くのでは、紙と鉛筆に比べ著しく速度がおち、数をこなすことはできません。わが子を見ていても、何度も消しては書き直し、問題の量・難易度に比べて時間がかかりすぎている印象です。「計算の工夫」というような途中式を見たほうがよい単位では意味があると思えました。途中式を先生が見る必要がある内容ですし、ノートを提出させるよりも先生のチェックがしやすく負荷が低いのではと思います。一方、白地図で都道府県を書かせる問題は、プリントでよいのではないか、あえてタブレットにする意義はなんだろうかと考えてしまいました。タブレット上で書くのは漢字もきれいに書けませんし、あれで都道府県の漢字が正しく定着するとはちょっと思えません。例えばですが、答えは選択式のクイズアプリのような感じで都道府県の位置・形と名前を一致させる(タブレット) + 都道府県の漢字は鉛筆で丁寧に書いて習得させる(紙)、というように、タブレットと紙の両方の利点を生かすような「デジタル化」を目指してほしいと思います。先生方も、通常の授業や事務作業でお忙しく、なかなか考えていくのは難しいと思いますが、これだけ保護者がいれば、ものすごく詳しい方もいらっしゃると思いますので、協力を呼び掛けるのも1つの手段ではないかと思えます。先日、低学年保護者から、計算ドリルをPDFにしてタブレット上で書いているだけという話を聞き、それは計算力の向上は正直見込めないのでは、と感じてしまいました。計算の宿題をタブレットで出すのであれば、実際の計算は紙と鉛筆でやらせ、答えのみを数字で入力(手書きでなくキー入力)、即 正誤が判明(=クイズ感覚)とかであれば、計算ドリルより

もとっつきやすく、効果は高いかもしれませんが。そういうふうにタブレットを利用してはいかがでしょうか。低学年の計算力の定着の程度は高学年での算数の得意苦手に直結しますので、ぜひご一考していただけたらと思います。いろいろと申し上げましたが、ぜひタブレットならではの利点を生かした学習方法を模索していただき、“単にドリルやプリントがPDFになっただけ“ということに陥らないでほしいと思います。ドリルやプリントをPDFにするのは構わないのですが、その場合は解くのはノートにし、ノート提出にしてはどうでしょうか（デジタル教科書の感覚）。繰り返しになりますが、解答をタブレット上に書かせるのは、必要以上に時間がかかり非効率で、時間をかけた割には定着が薄いです。また、子どもへの目の負担も気になるところです。そういう意味でも、「タブレットを使う意義のある学習、効果が高い学習」においてはタブレットの利用とし、効果が同等であればプリントやドリル、というふうにお考えいただけたらいいなと思います。どうぞよろしく願いいたします。

- タブレットでの宿題がない日は、タブレットの持ち帰りは必要ないかと思います。時間割については、先生が配信した内容を確認するという受け身ではなく、以前のように連絡帳に手書きで子供たちが書き、必要な事を自分でメモをすることで、授業に対しての能動的姿勢が養われるのではと思います。タブレットを持ち帰ると現時点では、動画サイトやゲームアプリなどもやりたい放題となってしまいます。それらに関する管理を家庭に任せるのも、家庭によってはそこまでできない家庭もあります。持ち帰りが必要でない日は持ち帰らない、必要な日だけ持ち帰る。そうすることによって破損などのリスクも多少は減らすことができるのではないのでしょうか。
- YouTube を見られたりしてしまうので、困っています。
- 自宅での課題が終わってもタブレット使って遊んでいる(?)ので自宅での使用時間を設定していただきたいです。また、課題がない日については学校での保管を希望します。
- 厳しくご指導いただいているので、宿題以外は触らないようにしているようです。
- いつも見られない子供達の作品を見る事ができて良いと思います。
- 設問3の「家庭におけるタブレットの活用」と、設問4の「家庭学習等についてタブレットを活用」の差異がよくわかりませんでした。
- 一年生は自宅での課題もあまりないと思うので、課題のない日については学校での保管を希望します。
- このアンケート自体の趣旨が具体的でなく、明確でないため、どう答えて良いか迷いました。教科によって考え方も変わるため、状況に応じて・としか答えられないと思いました。その上での意見としては、ICT教育のためのタブレット活用と、コロナ禍でのオ

オンライン授業等の課題が混乱しているように思います。視力の低下が気になるので、将来のICT教育のためにタブレットを活用して欲しい。現在使用中のアプリについて、とても良く活用出来ていると思うので、ネットリテラシーなどのICT教育の進み具合が気になっています。(Chromeでの検索が可能なので、高学年になるにつれて心配の種が増えそうです)

- 学校でも家でも デジタル画面を見る時間があまり多すぎるのは 目に良くないと思いますので、どの程度の利用なら適当な時間か、などご検討いただきたいです。
- テストなどもタブレットを活用することがあれば、学校でも家庭でももっとタブレットを使用していいと思う。テストが紙ベースであるならば、タブレット学習で本当に頭に入るのか疑問がある。(鉛筆とタブレットでは理解力などに差があると思うから)
- タブレット扱いには慣れたので、課題はペーパーに戻してほしい。タブレットだと、学童で宿題ができない。帰宅時間が遅いため疲れていた様子でやっている。必要に応じて、週一くらいでタブレット課題でも良いと思う。
- ① 学校でタブレットを活用して授業に取り組むには賛成です。ただし、これまでの教材をただ電子化にして配布するなどは、もったいないと思います。せっかくのツールなので、動画や検索による情報収集方法を教えるなど、もしくは効果の高い学習アプリを使うなどに活用していただければと思います。また、タイピングの学習や、ネットマナー、ネットの世界とはなんぞや、今どんなテクノロジーがあるのか、将来はどうなるのかなど、そういうものも合わせて指導して欲しいと思います。これこそタブレットでしかできないICT教育だと感じます。基本的な操作は、子供はすぐに慣れますし、必要以上にさせることはないと思います。② 家庭では、休校などの有事時に備えて、毎日持ち帰る必要はあるかと思いますが、あえて使う場面を作る必要はないと感じます。例えば連絡事項や課題など、これまで通り紙ベースに戻して欲しいです。重要な連絡事項は保護者へ直接メール来るようになっていきますし、むしろタブレットに配信されると親が気づかないこともあります。使う場面(タブレットで何かを確認する)がなければ、子供はタブレットを取り出して何かをしようとする意識そのものが薄くなりますので、使用時間が自然と減ります。学校のタブレットは使用時間の制限ができなくて、フィルターも緩いので、目を離さずに子供を監督するのはとても負担増になっております。気が付いたら長時間使ってしまったことも多々あり、子供が、目がかすむとか首が痛いなど訴えることがあります。なので、そもそも使う機会が少なければ、かつ学校から使うルールをしっかりと指導してもらえれば、家庭でも監督しやすくなります。もちろん、もし学校側でもっと厳しくフィルターや使用時間の制限ができるようになれば、それに越したことはありません。③ 課題に関して、紙で全体を見渡せて、鉛筆で書いて、計算したりするのは、タブレットより集中力及び吸収力が断然高いので、課題をPDFにしてそこに書き込むのはやりづらく、課題に時間がかかるし質も落ちます。タブレットは子供にとっても大人にとっても非常に魅力的なものなので、そこにあるだけで集中力が無意識

に散ります。まだまだ自分への制御をかけることが難しい子供には、使用は必要最小限でいいと思います。もちろん、一部発達障害のお子さんにとって、タブレット学習は逆に助けになり、役立つ面もあると思います。例えば字を書くのが苦手の子には、答えを選択式にする。読むのが苦手な子には問題文を読み上げるなどなど、使い方はいろいろかと思いますが。学年一律同じ使い方では、そういったお子さんの助けにはならないし、タブレットの活用という点でももったいないです。是非その子に合った、学年に合った使い方を工夫していただければと思います。先生方たちの負担が増えるかもしれないという懸念もありますが、新しいことを導入するには、先生も子も家庭もみんなある程度負担が増えるのか致し方ないことなので、家庭でも最大の協力をしますので、よろしくをお願いします。④ 難しいかもしれませんが、休校になり長期間タブレットによる課題配布するようなことに備えて、何らかの方法で課題を家庭で印刷できるように検討していただきたいです。

- 持ち帰ると、気付くとタブレットをいじっている事が多く、困っています。
- 子供はタブレットで遊んでしまう可能性の方が高いので、利用は最小限にするべきだと思います。
- 壊した場合の費用負担も高額になりあまり良いとは思えません。壊してしまう事を心配し学校のタブレットは持ち帰らず自宅のタブレットを使用していますが、タブレットを渡すと、調べ物や宿題をしていると言いつつ、タブレットを見てる時間が増えてしまいます。今は時間制限やアプリ制限を強化し、原則使用はリビングのみとする事で対策していますが、学校のタブレットはどのような制限になっているのか知りたいです。
- 長女は今、登校する事が難しい状況です。長女のように登校が、難しい児童に対しタブレットを使用した学習、もしくは学校との繋がりツールとして活用できると良いと思います。タブレットを活用して昔とは違い現代なりのサポートをできると児童としても親としても苦しまない学校との繋がりを期待したいです。
- 学校からのお便り等も、タブレットになれば資源の削減にもなると思います。
- 学年によっては連絡帳の内容をタブレットで配信されており、便利ではあるのですが、宿題や持ち物の詳細がなかなか配信されない事もあるので、宿題・持ち物については、今まで通り学校で連絡いただく（連絡帳に記入）方が良いと思いました。
- ゲームやタブレットで遊ぶのは休日だけと約束しているのに、タブレットで宿題をやったあとだらだらとタブレットで遊んでいるので、いらっとします。
- まずは学校からの課題を優先と考えますが、その延長でタブレットばかりになってしまい、家庭で準備している学習教材やタブレットが活用できなくなってしまう。視力低下

が進行している。

- 家で自由になるタブレットがあると、気づくとタブレットばかり見ていて、最近使い方に不安があります。使用時間の制限とかできるのでしょうか？
- 閲覧に制限はあるようですが、使用時間に制限がないのでタブレット利用の時間制限をして欲しいです。
- タブレットを使用するルールについて、先生から子供にプリントで説明していただきありがとうございます。ニュースなどで、パスワードが一緒だった場合ですが、なりすましやすいじめにつながる事があったと最近聞きます。再度子供達にルールの説明をして頂ければありがたく思います。
- タブレット学習は我が家のLD傾向を持つ子の未来を変えるツールだと思っています。大変なことも多いと思いますが、ぜひ正しい活用で皆さんの理解を得ていければと思います。
- タブレットを触ることでこれから先もっと触ることが多くなる練習になっていいのかなと思います。
- 自宅のMacパソコン、iPad、携帯その他電気機器には電磁波カットシールを貼っています。長時間、授業でもiPad等を使用するとやはり、電磁波対策等は必要かなと思います。
- ◎漢字の書き順を覚えるのに便利に使っています。◎書字や作文がストレスなので、タブレットだと入力編集が楽でスイスイ進みます。△やはり視力低下や首や肩こり、酷いと頭痛や眠れないなどがあるので、使用時間はある程度に制限したいです。△じっくり考え、全体を見渡しながら考えるなど紙の上での学習が良い面もあると思います。△調べ学習には便利ですが情報量が多く溺れがちなので、目的を忘れず見る、コピーでなく、情報のポイントを自分の言葉で要約する訓練が肝要かと思いました。△セキュリティ対策について、様々な面があると思いますが、目的外使用してないか以外では、どこを家庭で管理チェックすべきか学校と共有できたらと思います。例えば、撮った写真やダウンロードした情報などをチェックする必要？適切な使用をしているかのチェック方法など、どこを見るべきか、親のリテラシーをあげる必要もあるかと思っています。
- 学校のルールを守って使用しているようですが、家でのタブレットやスマホには時間制限や使って良いアプリの使用を制限するフィルタリングをかけています。ですが、学校からのiPadにはそれがないため、使おうと思えばいくらでも使える状態にあります。ルールを守って使用、と頭ではわかっているけど、それ以外で使いたくなる魅力あるものがいくらでもあります。ある程度のフィルタリングはかけるべきではないかと考えてい

ます。もちろん、フィルタリングも突破できることもあるので、そこもチェックしながらになります。今はありませんが、学校で活用が本格的になってから、頭が痛いと言うことが何度もありました。画面の明るさを調整させましたが、それでも痛いと言うため、担任の先生に相談させていただきました。毎時間少しずつの使用でも、家庭で使用することも考えると、使用時間が長過ぎるのでは？と思いました。今でも明日の予定などiPadで確認しているようです。勉強に使用する時間を増やすなら、そんなところは以前のように手書きでいいのでは？と書いてしまいます。何分使ったら遠くを見るなどルールを決めても、夢中になれば時間などわからないと思います。ある程度使ったら強制で電源が切れるなどの設定をしてもよいくらいだと思います。まだ使用する場合は、一定の時間過ぎないと電源は入れられなくする。使用に関して不便なことも出てくるかもしれませんが、小学生が使用するにはそれくらいでの使用でも良いのでは？と思います。

- 時間がある時は、家でタイピングの練習をしています。とても良いことだと思っています。
- クラスによりタブレットの使い方に差があるのが気になりますが、頻繁にタブレットをチェックしなければならない状況も困りますので、何かアップされる場合は時間に配慮していただくとありがたいです。
- タブレットを使用していると頭痛がする事がある様です。ゲームやタブレットなどを使用する際に姿勢が悪くなることによるストレートネックが原因で頭痛が起きると脳神経外科の先生から聞きました。積極的な活用より、状況に応じて活用していくのがいいのかなと考えます。計算問題の宿題はタブレットに書き込むのは、紙に書くよりも書きづらそうで、スペースに収まる様を書くのに何度も書き直したりしています。紙の方が取り組みやすい様に感じます。